

シリーズ「放課後子ども教室推進事業」 初中教育ニュース（初等中等教育局メールマガジン掲載）

【第48回】

さくらんぼキッズ教室～地域の子どもは地域で育てる～

鳥取県岩美町立岩美南小学校長 池 口 睦 生

本校のさくらんぼキッズ教室は、子どもたちが安全で健やかに過ごせる居場所づくりを放課後児童クラブと連携しながら進めています。地域の方々とのふれあいや関わり、異年齢集団の中で体験や活動をとおして、思いやりや協調性など豊かな心を育むために、「地域の子どもは地域で見守り育てる」ことを目標に活動をしています。

現在は、毎週放課後、月曜日と金曜日の2日間、午後3時から5時頃まで開催しており、コーディネーター1名、学習アドバイザー1名、安全管理員5名が、子どもたちの活動を支援しています。

学習活動については、学習アドバイザーを中心に、本校の図書館職員も加わって、放課後の補充学習を行っています。主にオリジナル学習プリントによる復習やコンピュータを使っての学習などです。学習アドバイザーによるきめ細かな学習指導が行われ、参加児童も意欲的に取り組んでいます。コンピュータ学習でも、自分の好きなコンテンツを自由に選び楽しく学習をしています。学習以外にも、図書室や特別活動室での宿題・読書・ものづくり活動、体育館や中庭でのキッズスポーツ活動(ドッジボール・一輪車など)を安全管理員と行っています。

また、放課後児童クラブの指導員との連携を密にしたことで、子ども教室と放課後児童クラブの双方と一緒に活動でき、異年齢間の交流が深まり、活動内容も充実しました。

このように、子どもたちは、学校の教室とは違った雰囲気の中で、どの子も一生懸命に様々な活動に取り組み、心身共にたくましく、自立心を備えた子どもたちが育っています。

今後も、地域の方々と協力しながら、安心・安全に活動できる子どもたちの居場所をつくり、更なる活動の充実に取り組んでいきたいと思えます。

(初中教育ニュース(初等中等教育局メールマガジン)第158号に掲載)